

# 2008年日山協指導委員総会兼研修会報告書

山口県山岳連盟  
指導委員長  
山根幸雄

日時 6月7日 - 6月8日

場所 茨城研修センター(つくば市)

城日山協副会長より昨年より指導基準要項見直しによりほぼそろってきた。今後具体的指導要領をブロック毎に課題を検討して頂き、よりいっそうの指導要領書としたいとの挨拶がありました。

1切嶋常任委員より

ダイナマロープの特徴の確認

- (1)軽い(水に浮く)
- (2)強い(ナイロンの4倍の強度)
- (3)摩擦係数が少ない(結びにくく解けやすい) 決して自分で結んで使用してはならない
- (4)熱に弱い(融点150°C ナイロンは230°C)
- (5)伸びない

よって使用に当たり幾つかの留意点が必要です。

- (1)プルジック マッシャー(オートブロック)などのフリクションヒッチには使用しない
- (2)懸垂下降の支点には使用しない
- (3)支点にかかる荷重を分散するとき ナイロンロープとダイナマロープを組み合わせ使用しない  
伸び率が異なるのでダイナマロープのみに荷重がかかる



その他

- (1)懸垂下降用ロープをエイトノットを使用しほどけ重大事故が発生しています。  
末端20cm以上残す  
ナインノット ダブルオーバーハンドノットを使用しているようです

永井委員長より

- ハーネスに環付カギにてロープを取る場合は必ず**2枚掛**けにして下さい  
1枚掛けで事故発生はメーカーは保証しません。  
**特に注意して下さい。**

小野寺常任委員  
 指導委員制度が新しくなって有効期限がきれているかたが多数います。  
 クレジット機能が無いカードも作成出来るようです。  
 復活手続は各県の体育協会が窓口になっていますので手続をして下さい。  
 4年間1度義務研修を受けること

主任検定委員制度

今年度より 坂口氏が主任検定委員に合格されました。  
 山口県内にて  
 指導委員 上級指導委員の認定が可能になりました

日本体育協会の I II は別途受講必要です

笹原常任委員 ピレデバイスについて

(1)登攀はシングルロープ、ダブルロープ ですが最近ではツインロープも使用するようになりました  
 ロープ性能が進化しロープの太さ変化してきた

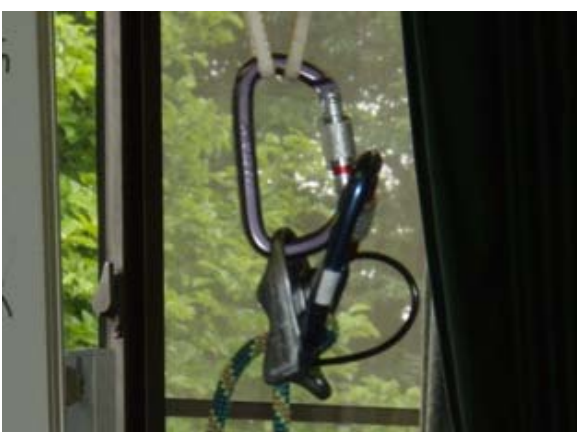
	昔	現在
シングル	11mm	8.9mm-10.5mm
ダブル	9mm	8mm-9mm
ツイン		7.5mm-8.2mm

(2)ロープ径におおじレイチバイスも変化してきた



Petzl ルベルソ ルベルソシーノ 廃盤  
 ルベルソキューブ 77g 今夏発売 解除機能付  
 Petzl製カラビナとセットで使用する事によりより簡単また微妙なコントロール可能  
 他社のカラビナは不可

BlackDiamond 重量  
 ATC 制動力を調整出来ない  
 ATC-XP 制動力を調整出来ようになった  
 ATCガイド 103g 自動ロック解除機能がついたがルベルソと同じく解除困難



結論  
 ATCガイド 又はルベルソキューブでしようが  
 使用結果ルベルソキューブがお勧めです

以上